

教育の改善に関する取組

○カリキュラム上の工夫の例

【B短期大学】

当該短期大学では、3つの学科を統合し、複数の専門領域を有した新学科を設けている。その際、学習する領域ごとに、関連ある専門科目（8単位分）で構成した「ユニット」を複数配置し、学生がユニットごとに選択するというカリキュラムを実施している。

○特色

- ・ 複数の専門領域を有する学科であることから、多様な専門科目群を履修することが可能であり、複数の専門領域を学んだ上で、その中から自分の興味・適性に基づいて分野を絞り込むこともできる。
- ・ 8単位でユニットを設定したことから、一定のまとまりある知識を身につけることができる。
- ・ 資格等の取得についても、ユニットの組合せにより学生に分かりやすく提示できる。
- ・ 長期履修学生もユニットごとに登録ができ、履修計画を立てやすい。

○履修指導

ユニットの組み合わせにより適切な履修を可能とするため、アドバイザーが各学生の履修計画の相談を受けられるような体制を整えている。

○学力不足や学習意欲に対応する取組の例

【C短期大学】

学力が不足する学生を支援するため、入学内定者に「入学前ゼミナール」、入学時に「基礎学力調査」、入学後は「補習授業」などを実施している。

また、「イントラネットによる出欠調査システム」を構築し、全教員が学生の授業の出欠をリアルタイムに把握して適時の指導に力を入れている。

さらに、「学内奨学制度（学費の一部減免）」を設け、学習意欲の向上や女子学生の志望増を図っている。